

令和7年度水生生物による水質調査の結果について

令和7年12月10日
環境科学研究所センター

1 参加状況

(1) 参加団体数及び参加人数

今年度の水生生物による水質調査は49団体、延べ1,091人が参加し実施した。昨年度(51団体、延べ1,123人の参加)と比較して2団体(-3%)、32人の減少(-4%)であった。昨年度とほぼ同等の参加数であったが、渇水により水生生物がいないための中止や、クマ出没により中止した事例などで、やや減少したと考えられる。

(2) 参加団体内訳

参加団体の内訳は表1のとおりであり、学校としての参加が約6割を占めていた。

表1 参加団体の内訳

区分	団体数	割合(%)	区分	団体数	割合(%)
小学校	16	32.7	各種団体	8	16.3
中学校	3	6.1	公共団体	0	0.0
それ以外の学校	9	18.4	観察会	0	0.0
子供会等	2	4.1	個人	4	8.2
こどもエコクラブ	0	0.0	その他	7	14.3

(3) 市町村別参加数

市町村別の参加団体数は表2のとおりで、19市町村からの参加があった。

表2 市町村別参加団体数

市町村名	団体数	市町村名	団体数	市町村名	団体数	市町村名	団体数
山形市	16	新庄市	2	米沢市	2	鶴岡市	4
上山市	2	金山町		長井市	4	酒田市	1
天童市	2	最上町		南陽市	2	三川町	
山辺町	1	舟形町		高畠町		庄内町	1
中山町		真室川町		川西町	1	遊佐町	2
寒河江市	1	大蔵村		小国町			
河北町		鮭川村		白鷹町			
西川町		戸沢村		飯豊町			
朝日町	1						
大江町	1						
村山市	4						
東根市	1						
尾花沢市	1						
大石田町							
村山	30	最上	2	置賜	9	庄内	8

合計 19市町村 49団体

2 調査河川及び調査地点数

調査河川及び調査地点数は表3のとおりであり、40河川（昨年度は38河川）延べ85地点（昨年度は61地点）で調査が行われた。

水系別でみると最上川水系が最も多く、33河川68地点となっている。

表3 調査河川及び調査地点数

水系	河川名	地点 数	河川名	地点 数	河川名	地点 数
最上川水系	最上川	3	朝日川	1	置賜犬川	1
	馬見ヶ崎川	21	倉津川	1	(大久保農村公園)	1
	立谷川	4	白水川	1	三合田川	2
	龍山川	1	滝津川	1	堀立川	1
	村山犬川	1	樽石川	2	上大堰	2
	松尾川	1	富並川	1	立谷沢川	1
	成沢川	1	丹生川	1	宇津野沢川	1
	本沢川	4	泉田川	1	相沢川	1
	逆川	1	指首野川	2	中野俣川	1
	須川	1	吉野川	1		
	小鶴沢川	1	織機川	4		
	月布川	1	置賜白川	1		
(河川等数 33)						68
赤川水系	赤川	3	馬渡川	1		
					(河川数 2)	4
日向川水系	日向川	1	荒瀬川	1		
					(河川数 2)	2
月光川水系	月光川	4	洗沢川	4	滝渕川	3
					(河川数 3)	11

3 水質階級

水質階級の内訳は表4のとおりであり、水質階級I（きれいな水）とII（ややきれいな水）の2階級が全調査の約8割を超えており、水質階級IIの割合が増加している。

表4 水質階級の内訳

水質階級	件数	割合 (%)	割合 (%)		
			7年度	6年度	5年度
I きれいな水	49	57.6	65.6	78.9	
II ややきれいな水	24	28.2	21.3	12.3	
III きたない水	3	3.5	8.2	5.3	
IV とてもきたない水	4	4.7	0.0	3.5	
指標生物なし	5	5.9	4.9	0.0	
合計件数	85				

※四捨五入による端数処理のため、割合の合計が100%にならない場合がある